

箕郷第五保育園

1. 園の保育方針

- 【保育方針】・子どもの人権を守り、主体性や個性を尊重した保育を基本とし、保護者や子どもとの信頼関係を大切にして子どもの心を的確に受け止め、一人ひとりが安心して生活できる環境を整え、保育を行う。
- ・0歳からの子どもの状況に応じた発達を促し、子ども自身が自発的に意欲を持って生活できるように援助する。
 - ・職員の資質向上を図り、より良い保育に努める。

【保育目標】《元気よく遊ぶ子ども》

- ・健康で明るく豊かな感性をもつ子ども
- ・のびのびと創造的に自己を表現できる子ども
- ・自分から物事に意欲的に取り組み、やりとげる子ども
- ・おおらかで思いやりがあり、友だちなど人を大切にする子ども

☆この目標を達成するためには、保護者に代わる保育者がより良い環境の中で一人ひとりに合った関わりが出来るよう見守り、子どもたちの変化や保護者のニーズなどの情報を敏感に取り入れ、時代にあった安心で安全な保育に努めます。

2. 園の特色・特徴

- ・高崎市箕郷町の南西部に位置し、西側には町のシンボルである白川が流れ、四季折々の自然の変化の楽しめる、豊かな環境の中に木造の平屋の保育園があります。散歩では新幹線が通るのを見て手をいっぱい振り、上から見下ろせる場所は子ども達の大好きな場所です。広い庭には固定遊具や大きな山があり、毎日遊ぶ元気な声や姿が見られ、体操・リトミック・運動あそび・集団あそびで運動機能をのばし、野菜たっぷりの給食を食べ、すこやかな成長につながっています。食育として野菜作りやクッキングで食の大切さを年齢に応じて理解できるように保育の中に取り入れています。

3. その他

(園の特色ある行事等、保護者の方に知らせたい情報)

- ・地域との交流では祖父母や農家の野菜作りの様子も見せてもらい、保育に生かしています。
- ・子ども達の縦割り保育として、室内外での伝承遊びやお話遊び、ゲームなどの活動を取り入れ、年齢の違う子供同士の交流から情操面や協調性が養われ、よりよい成長につながるような保育内容を今年度の目標としています。
- ・食物アレルギー対応：症例に併せて、除去食、代用食で対応しています。